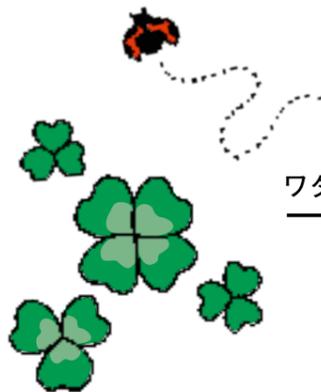


つながっている、ひろがってゆく。



在名古屋カナダ領事館 シェニエ・ラサール領事 多才な領事、中部を語る

甲斐みのり 木の温もり感じる「南木曽ろくろ細工」

クリス・グレン 愛知県が誇るスタンプの企業

ワタナベマキ ちこりの魅力を探しに岐阜県中津川市へ

エネがお エネルギーをつなぐ現場の素顔



「ワタナベマキ 今日のごちそうさま」より「ちこり」(取材協力・株式会社サラダコスモ)

連絡網・情報発信サービス **きずな** ネット

中部電力が提供するスマートフォンアプリ「きずなネット」は、「防災情報」や「不審者情報」など受信したいチャンネルとエリアを選ぶだけで、市・区・町などの必要な情報が届く、暮らしのサポートアプリです。地域の魅力再発見となるような情報をお届けする「交流」のチャンネルもありますのでぜひご利用ください！

📱 新たなチャンネルも加わり、より便利に! 📱

NEW

子育て チャンネル

中部電力が運営している子育て情報メディア「COE LOG (コエログ)」をメインコンテンツに、子育ての疑問や悩みに関する情報を配信。

*詳しくは、P.21「CHUDEN PRESS」でご紹介しています。

NEW

学び チャンネル

幼稚園児、小・中学生の保護者や生徒を対象に、学びのきっかけとなる情報を配信。自宅で学べるオンライン教育などのICT教育・先進教育などの情報、日常の学習サポートといった多彩なコンテンツをご閲覧・ご利用いただけます。

NEW

進路 サポート チャンネル

新型コロナウイルス感染症の影響で、子どもたちが目指したい学校や企業を知り体験できる機会が減っています。このチャンネルでは、主に高校生とその保護者を対象に進学や就職に関するさまざまな情報を配信しています。

きずなネットアプリ
無料ダウンロード



詳しくは…

きずなネット

検索

中部電力株式会社

〒461-8680 名古屋市中区東新町1番地
www.chuden.co.jp/
総務・広報・地域共生本部 制作・WEBグループ
2021年3月発行

TAKE FREE

「交流」は無料で読みいただける
定期発行誌です。ご自由にお持ちください。



この印刷物に使用している用紙は、
森を元気にするための間伐と間伐材の
有効活用に使われます。



好奇心の向く先が 人生の道しるべ

在名古屋カナダ領事館 領事兼通商代表

シェニエ・ラサールさん

カナダと聞いて何を思い浮かべるだろう。轟音とともに流れ落ちる円弧状の滝か、大パノラマに広がる満天の星か、それとも風情漂う洗練された都会か。広大な国土に、さまざまな民族の多彩な文化が交錯するカナダと極東の島国である日本の中部地域を結びつけるべく活躍するカナダ領事のシェニエ・ラサールさんに、名古屋の真ん中で話を伺った。

カナダと中部地域の架け橋

笑顔が素敵な長身の男性が撮影スタッフに囲まれカメラを向けられている。被写体は、在名古屋カナダ領事館のシェニエ・ラサール領事。撮影が始まる頃は、「撮られることに慣れていない」と言っていたが、シャッターがきらられるたびに、ポーズをつくるのが上手くなっていく。撮影スタッフにも気さくに声をかけて雰囲気や和ませ、さらに何か面白いことはないかと自ら話題を探す。そこにカナダ領事の肩書きがイメージさせる、偉い人という印象は、ほぼないと消えていく。人懐こい雰囲気、どちらかといえばプランナーやクリエイターのような柔和な空気をまとった人である。

まずは素朴な疑問が浮かぶ。カナダ領事とは、一体どんなことをする仕事なのだろうか。

「日本のマーケットに入りたいと希望するカナダ企業、逆にカナダに進出したい日本企業、それぞれのビジネスの文化や習慣の違い、言葉の壁を理解しながら、お互いが歩み寄れるように支援を行っています」

つながっている、
ひろがってゆく、
交流。

隣にいる人と手をつないでみると
その手のぬくもりが
心に優しく伝わるように
「でんき」を通して
くらしや人、
街をつなげていきたい。
私たちがいつも
こうなつたらいいな
こうできたら素敵だな
という想いを描いています。
その想いがやがて
現実のものになるように
「でんき」が
過去から、いまへ、つながり
そして、未来へと、
ひろがっていきますように…

CONTENTS

- 02 交流 INTERVIEW SPOT LIGHT
在名古屋カナダ領事館 領事兼通商代表
シェニエ・ラサールさん
好奇心の向く先が人生の道しるべ
- 06 御菓子の歳時記 [春]
- 07 甲斐みのり 中部伝統通信
南木曾ろくろ細工(長野県南木曾町)
- 10 クリス・グレンの産業Impression!
シャチハタ株式会社(愛知県名古屋市)
- 13 ワタナベマキ 今日のごちそうさま
ちこりの知られざる魅力を伝えたい。
~特別編~
岐阜県で、ちこりの
生産現場を見学!
- 15 エネがお
中部電力 浜岡原子力発電所 危機管理部
- 17 でんペディア
原子力発電所で働くすごい車
- 19 交流便
- 20 カンナこと、こんなこと。
ピアノ・電卓・PKO
- 21 CHUDEN PRESS

No.120は2021年6月15日の発行を予定していますが、新型コロナウイルスの影響を考慮し、取材・撮影を一時延期する可能性がございます。これに伴い、発行日の変更等が生じた場合は、随時、交流ホームページ(<https://koryu.chuden.co.jp/>)やSNS等でお知らせしてまいります。ご理解賜りますようお願い申し上げます。



2021 SPRING No. 119

ホームページならではの情報満載。
ぜひアクセスしてみてください!

詳しくは…



連絡網サービスアプリ
「きずなネット®」の
「交流チャンネル」もチェック!



学校や地域からのさまざまな情報を受け取るアプリ「きずなネット®」から、「交流」ホームページの更新情報などをお知らせしています。ぜひご利用ください。

食材の大部分を輸入に頼っている日本にとって、大麦・小麦、食用油、豚肉、オマール海老、サーモンなどを日本に輸出するカナダはとても大事なパートナー。そのほか、航空宇宙産業、自動車関連事業、製菓産業などで交流が行われているという。

日本への興味を実行に移す

ラサールさんは1968年生まれ。幼い頃はカナダでテレビ放映されていた日本のアニメをよく見ていたというだけあって、思い出話に『ジャングル大帝』、『リボンの騎士』、『みなしごハッチ』、『魔法使いサリー』などの作品名が次々と出てくる。思春期を迎えたのは1980年代。日本の産業が驚異的なペースで成長し、世界中で日本のブランドがマーケットシェアを伸ばしていた時代だった。そんな日本の発展に興味を抱いていたラサールさん。1990年にオタワ大学法学部を卒業し弁護士資格を取得。しばらく弁護士として働くが、興味がある日本近代史を学びたいと弁護士を辞してモントリオール大学で2年間日本語を学んだ。さらに、モントリオールの日本領事

館で奨学金制度に応募し合格すると、1994年に名古屋市の南山大学に留学。その3年後には、また別の奨学金制度で名古屋大学へ移り政治経済学修士号を取得する。

好奇心や興味が湧く対象を見つけていくことに目標を定め、着地点を求めて即行動に移してきた。弁護士を経験した後、方向転換して日本語や日本について学び直したこともその一例だろう。「弁護士になってから別の仕事に就くことは日本では驚かれますが、カナダではよくあることですよ」とラサールさんは言うが、彼ほど自分の興味に対して素直に行動する人は、珍しいのではないだろうか。

中部地域は「ダイナミック」

ラサールさんは、愛知で結婚し東京で生活。その後、家族でカナダに移ったが、2016年に現職に任命されて15年ぶりに名古屋に戻ってきた。留学先の地であり、奥さまとの出会いの場所でもある名古屋。当然、日本でもっとも詳しいのは名古屋市および中部地域である。彼から見た中部地域の印象を伺った。

「初来日した1994年は、すでに

実はクリエイターでもある

ラサールさんはカナダ領事以外にも、いくつもの顔を持っている。東京で、日本企業に勤めていた時に書いたメールマガジンがまとめられて出版され、その時作家になった。また、大好きなボードゲームを自分で考えてつくっているうちに、2015年にはボードゲーム『ニューヨーク1901』が商品化。中日新聞に連載した記事は、2020年に『ラサール領事のなごや日記』として書籍化された。これらの創作物はすべて、個人の時間を費やしてつくられた。「好奇心が強く、好きなことしかやらない子どもでした。朝6時に起きて、

好きなことを追い求めたい、好きなことだから続けられる



南山大学に留学生として学び、日本で初めて寮生活を始めた1994年頃の思い出。ラサールさんは後列左から3番目。



2008年、カナダビーフ輸出連合会の副会長として、アジアのバイヤー向けにカナダビーフの輸出を促進していた頃。写真は、マカオ出張時に撮ったバイヤーとの記念写真。



在名古屋カナダ領事館

中部地域に住むカナダ人へ書類発行などの領事サービスや生活する上での相談窓口を行うほか、中部・関西圏でビジネス展開を希望するカナダ企業の支援、北米市場参入を考慮している日本企業のカナダ進出をフォローしている。貿易開発・投資誘致担当官からなる5人のチームをラサールさんが率いて支援活動を展開する。



在日カナダ大使館・公館HP



ロシアに次ぐ世界第2位の国土を持つカナダ。北アメリカ大陸の北部に位置し、太平洋・大西洋・北極海に面しており、ナイアガラやカナディアンロッキーをはじめとする壮大な自然とトロント・モントリオール・バンクーバーなどの大都市とが共存する国として知られている。歴史的には15世紀以降に先住民が暮らす大地にヨーロッパ人が入植。英仏の植民地戦争を経て英国の植民地となり、1867年に4州からなるカナダ連邦が誕生。2017年には建国150周年を迎えた。カナダにとって日本は世界第4位の双方向の商品貿易相手国（アジアでは中国に次いで第2位／2020年8月時点）で、通商において重要な関係を築いている。



シェニエ・ラサール Chénier La Salle

ケベック州、モントリオール出身。1990年オタワ大学卒業後、92年弁護士資格取得。弁護士として就職後、モントリオール大学で東アジア研究の学位取得。94～95年南山大学で日本語を学ぶ。その後、名古屋大学法学部進学。2000年に同大学大学院法学修士号取得後、日本の民間企業業務やアルバータ州政府の対日貿易ディレクター、カナダビーフ輸出連合会の副会長を務めた後、外務省に入省。家族は妻と3人の子ども。

「ラサール領事のなごや日記」

中日新聞での連載が書籍化。10年以上の名古屋在住歴を持つラサールさんが名古屋の魅力と和英の2言語で紹介。名古屋の観光スポットをはじめ、なごやめしや大須のこと、日本の生活習慣、家族のこと、故郷のモントリオールのことなどが書かれている。



2015年に販売されたラサールさん考案のボードゲーム。発展途上だった1901年のニューヨークの都市計画をたて、摩天楼を構成していくゲーム。



新しいボードゲームを考案した時の最初の審査員になるのは、ラサールさんの家族。厳しくも率直な意見が参考になるのだとか。

御菓子の 歳時記 春

春らしい色と食感の和菓子を
中部5県からピックアップし
凄腕和菓子バイヤーをご紹介します。

お取り寄せが可能です。
詳しくは各店舗にお問い合わせください。



【草まんじゅう】

長芋の水分のみで練り上げ、風合いを強くした草まんじゅう。もちりとした生地に、これでもかというほどよもぎがたっぷり練り込まれている。
高山市朝日町2 TEL / 0577-32-1008
<https://www.tohoen.com/>

【善光寺酒饅頭】

善光寺七名物のひとつ。甘酒の絞り汁と餅粉で発酵させ、こねて伸ばしてあんを包んで蒸す伝統製法は1779年(安永8年)の創業以来守り続けている。
長野市東後町34
TEL / 026-232-5555



和菓子の世界も 春爛漫のパステルカラー

【なご餅】

餅皮に粒あんを包んで、それを平たくのばし、鉄板で焦げ目がつく程度にさっと焼く。すべて丁寧な手作業で、あざやかな手捌きは思わずみとれてしまうほど。
四日市市北町5-13 TEL / 059-351-8800
<https://www.nagamochi.co.jp/>

【桜餅】

店は名古屋市の大曾根駅からほど近い国道沿い。ほんのり桜色の桜餅は、道明寺の中にワインに漬け込んださくらんぼが備中小豆の粒あんと共に入っている。
名古屋市中区大曾根2-8-24
TEL / 052-911-3388
<https://www.wakagiya.com/>

【家伝 本かすてら】

創業1892年(明治25年)で、初代より製法を受け継ぐ。地元の新鮮玉子や国産小麦を用い、しっとりしているのにふっくらとした食感。緑茶とも相性抜群な「静岡のカステラ」。
掛川市中町3-17
TEL / 0537-22-2496
<https://itokashiho.hamazo.tv/>



文・畑 主税

全国1,000軒以上の和菓子店を駆け巡り、10,000種類以上の和菓子を食べた、高島屋全店の和菓子担当バイヤー。自分の足で稼いだ和菓子情報をアップするプライベートブログ「和菓子魂!」が大人気。著作に「ニッポン全国 和菓子の食べある記」(誠文堂新光社)
<http://blog.livedoor.jp/wagashibuyer/>

春になると、和菓子屋さんにもきれいな色合いのお菓子が並びます。心なしか、見ているだけで何となく気持ちも春めいてくるから不思議です。
名古屋市の楽庵 老木やでは、ベテラン職人のご主人が、今なお自由な発想でお菓子を一つ一つ作って楽しませてくださいます。アイデアいっぱいにつくられた「桜餅」は、いわゆる小豆あんではなく、さくらんぼや白小豆あんが使われ「驚き!」の一言。また飛騨高山の稲豊園の「草まんじゅう」は、よもぎの香りがズドンと直球でやってきて、春を告げてくれます。伊勢路に出掛けますと、四日市市にある笹井屋の名物「なご餅」を携えて、昔の旅人気分にも浸るもよし。東海道の宿場町で城下町でもある掛川では、卵色が春らしい「家伝 本かすてら」の伊藤菓子舗に立ち寄るのを忘れてたくありません。長野で善光寺参りをするなら、門前銘菓であるつるやの「善光寺酒饅頭」。アツアツの蒸したてをその場で味わうのが、何よりも旅の楽しみ。
厳しい冬がやっと終わり、芽吹き春には、やっぱり出歩いてみたいくなるものですね。早く楽しい旅ができるようになりますように、当地に想いを馳せてお菓子を味わいましょう。



自立するIT産業が中部地域で育ってほしい!

中部地域に ITのクリエイターを増やしたい

ラサールさんが中部地域で一番好きなエリアは名古屋市の大須だという。世の中にインターネットが普及し始めた頃に名古屋に住んでいたこともあり、ビデオゲームが大好きだった彼は、大須に通い詰っていた。
「大須は、東京で例えると秋葉原・渋谷・浅草などの要素がすべてギュッと凝縮しているような街。こんなにすべてが詰め込まれたエリアは珍しいと思うのです。名古屋は、もっと大須を誇っていいですよ!」
がぜん口調が熱くなるラサールさん。では中部地域がこれから目指していく目標は何だと思おうか?と聞いてみると、大須が好きで彼らしい力強い答えが返ってきた。
「産業が盛んなエリアですが、IT企業はまだまだ少ない。若い才能を惹きつけるIT企業が育っていけば、世界中からクリエイターが集まってくるでしょう。中小企業が多い中部地域の特徴を生かして、大手に頼らない自立するIT産業が展開されると良いと思うのです。もちろん

ん、カナダの企業と組むことは大歓迎ですよ!」
IT企業の誘致と育成は、自らもクリエイターとして創作を続けるラサールさんならではの中部地域の未来像なのだろう。

取材が終わる、その場を去るとき、ラサールさんは「大好きな中部地域のことを話せて、とても楽しかった。ありがとうございました」と一言添えてくださった。好奇の瞳がひとときキラリと輝いたように見えた。

SWITCH of My Life

幸運を引き寄せるのは行動力

ネイティブの私が見つけたメルマガの英語レッスンが好評で、週2回の発信で6ヶ月続きました。それをまとめて出版社に企画書にして送り、私の処女作となる『どう言う?こう言う!ほんとの英語』が日本中の本屋さんに並ぶことに!物事は待っていては始まらない、自分自身で実現させなければ!と改めて気付かされた出来事でした。





こだわりの
詰まった
職人道具



浩喜さんが考案したろくろ細工の技術でつくるスピーカー「音蔵(おくら)」。立体的な音が耳に心地いい。



好きな音楽から着想を得て、ろくろ細工で天然木のスピーカーを考案した小椋浩喜さん。



木地師は挽くものに合わせて鍛冶仕事を行い、自らの手でカンナを造る。



木をろくろにかけて挽く際、1枚の器で3本ほどのカンナを使い分ける。



口当たりのいい榿漆の「ダイヤ型のカップ」。手に持ちやすく、温・冷どちらも長時間温度を保つ。



浩喜さんの代表作「ちらし寿司の器」。耐久性に優れ、洗いやすく手入れも楽。



右はろくろにかける前、左はカンナで表面を滑らかに加工して仕上げた椀。



山国で木地師が削り出す 美しい木目の日用の器

ろくろで挽いた木の器は、木目の違いから、一つとして同じものがない唯一の品。

甲斐みのり ≡ 中部 ≡ 伝統 通信

なぎそまち
長野県・南木曾町

南木曾 ろくろ細工

静岡県出身の文筆家・甲斐みのりさんが、中部地域に伝わる工芸や催事などの伝統文化を現場に赴いて取材・体験。今回は、長野県の山中で受け継がれるろくろ細工の工房へ。

温もりを感じる
木の器、大好きです



山深い土地で育まれた 風土に根ざした木製品

「木曾路は全て山の中」とは、島崎藤村の小説『夜明け前』の冒頭の言葉。長野県南西部の南木曾町は、西に霊峰・御岳山、東に中央アルプスを仰ぎ、中央には木曾川と、江戸から京に続く中山道が続いている。藤村が著したように、面積の9割以上を森林が占める山深い土地では、古くから森林資源を守りながら山とともに独自の暮らしや文化が育まれてきた。そうして生まれたのが、風土に根ざしたさまざまな木製品。榿・柃・柎など、木目が美しい広葉樹を用いた「南木曾ろくろ細工」もそのひとつで、多くの人が行き交う妻籠宿など中山道の宿場から、全国各地へと旅立っていった。

山深く豊かな材料に恵まれ、中山道・妻籠宿を有する木曾の地は、木地師たちには絶好の環境。「カネキン小椋製盆所」の小椋浩喜さんの家系も滋賀県から愛知県を経由して、明治の頃の曾祖父の時代から木曾に定住し、伝統工芸としての南木曾ろくろ細工を発展させてきた。

物心ついたときから、ろくろ細工が身近な環境にあった小椋さんは、同じく国の伝統工芸に指定される「香川漆器」で修業し、木地づくりの基礎を習得しながら「伝統工芸とは？使い手が求めているものは何か？」を考えるようになったそう。祖父の時代は椀などを主につくっていたが、父の代には時代に合わせて盆や茶櫃が主力に。そうして自らの代では、パン皿やサラダボウルなど、洋風の器を増やしていった。

「伝統工芸で守るのは技。昔のモノをつくるべきだと思われがちですが、発展は新しいモノを取り入れることでもある。時代に合わせたモノづくりも我々職人の大切な役目です」

その言葉の通り、音楽好きの小椋さんは10年かけて試行錯誤を繰り返して、オリジナルのスピーカーを実現させた。

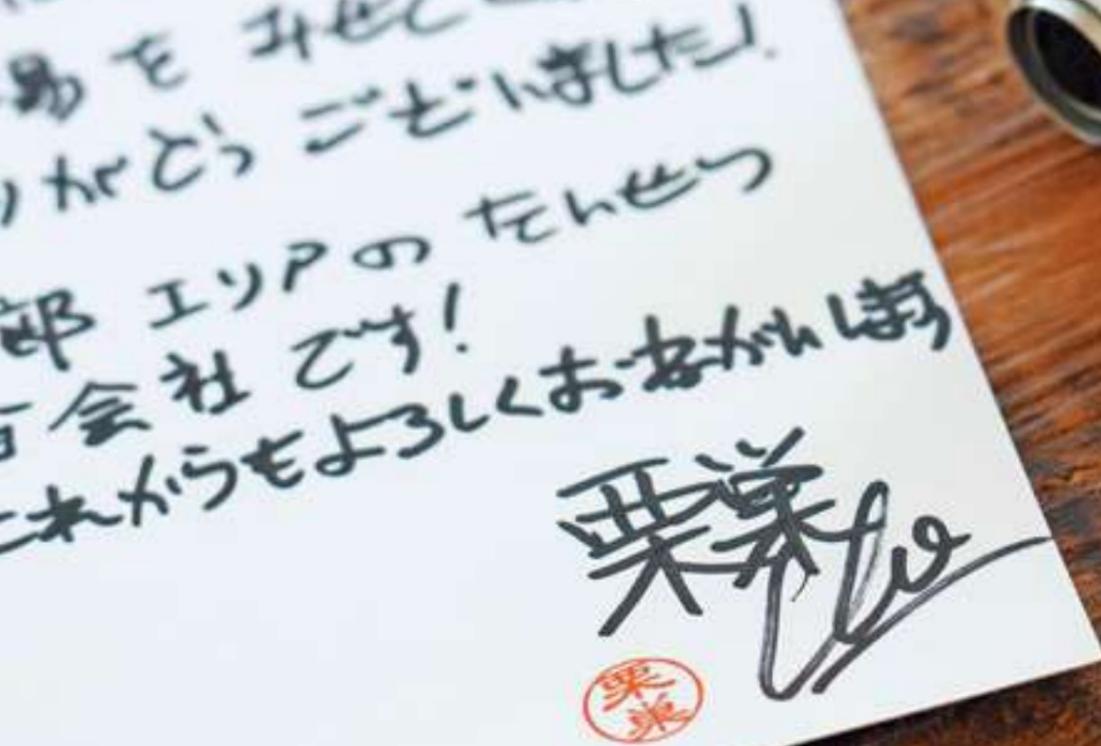
伝統の技から生まれる 時代に合った新たなモノ

ろくろ細工とは、厚い板や丸太をろくろで回転させながらカンナで挽いて形を削り出す伝統技術のこと。木からできた椀や盆を「木地」と言い、それらをつくりだす職人を「木地師」と呼ぶ。木地師の歴史の始まりは、さかのぼること1000年以上昔の平安時代。文徳天皇の第一皇子・惟喬親王が皇位継承に敗れて滋賀の山中に隠棲した際、ろくろで木地を挽く技術を編み出し、家臣であった小椋大臣実秀と大蔵大臣惟仲に伝授され、その二人の末裔を中心に今日まで受け継がれてきた。木地師たちは質のいい天然木を求めて、全国各地を転々と移り住んでいたという。

オーストラリア出身で日本をこよなく愛するクリス・グレンさんが
中部地域の産業の現場や遺産をめぐるります!

産業 Impression!

クリス・グレンの



Vol. 12

日本の“押す文化”を支える技術力

“シャチハタ”の名前で知られ、当たり前のように使われている「ネーム印」。朱肉がなくても何度も捺印ができる便利な印章（ハンコ）には、実はモノづくりのアイデアと技術がたくさん詰まっています。今回は、愛知県稲沢市にあるシャチハタ株式会社のメイン工場・稲沢工場で、スタンプ製造の現場を見学してきました!



クリス・グレン

オーストラリア出身。名古屋市在住。ラジオDJとしてZIP-FM「RADIO ORBIT」（日曜10:00～13:00）を担当するほか、NHK「プラタモリ」、NHK WORLD「CASTLE QUEST」「NINJA TRUTH」などテレビ出演も多数。趣味は戦国史の研究、城めぐりなど。近年は、外国人目線での地域の魅力の掘り起こしや情報発信などを行うインバウンド観光アドバイザーとしても活躍中。
<http://www.chris-glenn.com/>

取材協力

シャチハタ株式会社 稲沢工場

1925年(大正14年)に舟橋商会を創業。1941年(昭和16年)シャチハタ工業株式会社設立。「Xスタンパー」や「ネーム印」などのスタンプ製品や筆記具で世界にもシェアを広げている。本社は名古屋市。稲沢工場では研究から生産までを行う。
<https://www.shachihata.co.jp/>



工房でろくろ細工を体験
毎日使いたいパン皿が完成

ろくろ細工の技術でつくる天然木のスピーカーでクラシック音楽を聴かせてもらったが、曲面のフォルムが美しい円筒形のスピーカーが発する音は、「回折」という効果によって目の前で演奏が行われているように立体的に浮かび上がる。完成までの道のりと音楽について、にこやかに語る小椋さんの姿に、モノづくりの根底は愛情なのだと感じた。

さあ、パン好きの私は、上手にパン皿をつくれるだろうか。ろくろ細工体験では、製材・乾燥の工程を経た栓の木をろくろにかけ、ひとカンナごと大切に挽いていく。刃の当て方や削り方は熟練の技術を要するため、一朝一夕でどうにかなるものではないが、小椋さんのサポートで木目の表情は次第に変化し、もっともきれいなところを見極めて、紙やすりで磨いて仕上げる。最後に全体にオリーブオイルを塗り込み完成。軽くて滑らかな手触りの木皿を手に、パンやパスタやオムレットと、ここにのせて味わいたい料理の数々が浮かんできた。



完成したパン皿。手入れは定期的にオリーブオイルを塗って乾燥を防ぐだけ。

小椋さんに付き添っていただきながら、緊張のろくろ細工体験。



ろくろ挽きの最後は、紙やすりで磨いて木皿の表面をより滑らかに整える。



自作のパン皿は、パンやサラダをのせて朝食や昼食で大活躍。手や目に優しく温もりを感じる。



「いい木目が出てきた瞬間にろくろを止めるのも木地師の技のひとつ」と小椋さん。

*回折=スピーカーから発せられた音が正面だけでなく後方などからも回り込んで聞こえる現象。

A カネキン小椋製盆所

伝統工芸品である木曾ろくろ細工の専門店。鉢や椀などの木の器や家具、ろくろの技法でつくるスピーカーの製造販売を行う。

長野県木曾郡南木曾町吾妻4689-108
TEL / 0264-58-2021
<http://www.kanekin-ogura.co.jp/>
*2021年3月上旬に新サイト(<https://kanekin-ogura.jp/>)オープン予定



B 桃介橋

電力王と称された福沢桃介氏が木曾川に架けた国内最大級の木製の吊り橋。1922年(大正11年)の完成で全長は247m。国指定の重要文化財。

長野県木曾郡南木曾町桃書
TEL / 0264-57-2727 ((一社)南木曾町観光協会)



C 妻籠宿

全国初で江戸時代の面影が残る古い町並みを保存した中山道42番目の宿場町。国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。

長野県木曾郡南木曾町吾妻
TEL / 0264-57-3513 ((公財)妻籠を愛する会)
<http://tumagowoaisurukai.jp/>



D わちのや

妻籠宿にある「おやき」専門店。米粉や長芋を使った生地に、野沢菜や切り干し大根などの具材を包んで焼き、蒸して仕上げる。

長野県木曾郡南木曾町吾妻2200-1
TEL / 090-1458-7496



E 妻籠郵便局 / 郵便史料館

明治時代の開局当時の様子が島崎藤村『夜明け前』にも描かれる郵便局。併設の郵便史料館では郵便制度の歴史の資料を展示する。

長野県木曾郡南木曾町吾妻2197-5
TEL / 0264-57-2149



「交流」ホームページにて南木曾町のスポットを詳しくご紹介しています!



歴史と自然を楽しむまち

南木曾町まちなめぐりMAP

長野県の南西部に位置する南木曾町。中央に谷深い木曾川と木曾路・中山道が続き、妻籠宿など江戸時代の旧宿場町には美しい日本の原風景が残されている。面積の94%を森林が占める森林資源が豊かな土地で、古くから木材生産・加工業を基幹産業としてきた。



~これから~ Future



書体や文字の並びなど、オリジナルのオーダーが可能。

アナログもデジタルも シャチハタのフィールド

現在は、WEB上で手軽に「Xスタンプ」や「ネーム印」をオーダーでき、より身近になっているシャチハタの製品だが、モノとしての印章だけでなく、デジタルとのマッチングにも対応してきた。1995年(平成7年)に、すでにデータ化した印影をコンピュータ上で捺印できる電子決裁システム「パソコン決裁」を提供。2017年には、クラウド上で捺印・回覧ができる「パソコン決裁Cloud」をリリース。さらにセキュリティ強化や機能を拡充した「Shachihata Cloud」を20年にスタートさせた。



ネットワーク時代にいち早く対応すべく、25年以上前に発売した電子印鑑システム「パソコン決裁」。

クリスさんもネーム印をオーダー。ボディのカラーは新色の「灰白」をチョイス。

印影を登録し、クラウド上で捺印を可能にする「Shachihata Cloud」。リモートワークが当たり前となった今、すでに多くの企業が導入している。
<https://dstmp.shachihata.co.jp/>

創業95周年記念の「ネーム9」の新色は、落ち着きある日本の伝統色を採用。

発想の転換と技術力で印章がこんなにも可能性の広がる楽しい製品になるなんて!

Amazing!

~いま~ Now



ネーム印製造の様子。コンピュータで印影に不具合がないかチェック。

インキとゴムの高い技術力が 可能性を広げてきた

捺印する際、求められるのは美しい印影だ。時代の変化とともに、印章の用途や使用する場面は多様化した。押す対象は紙だけでなく、金属やプラスチックにも及び、色のラインアップも豊富になった。それら数々の要望に応じてきたインキと、そのインキに合わせてつくられるゴムに関する開発力・技術力がシャチハタの大きな武器だ。あえて“消える”インキを使い、子どもの手洗いを促す「おててポン」など、印章の楽しさを体現するさまざまなアイデア商品も生まれている。



ネーム印の断面図。内蔵されたインキが印面のゴムに最適染み込み、美しい印影の捺印ができる。



印面のゴムは、材料に塩を練り込んで成形。塩を抜きスポンジ状にすることでインキを溜める。



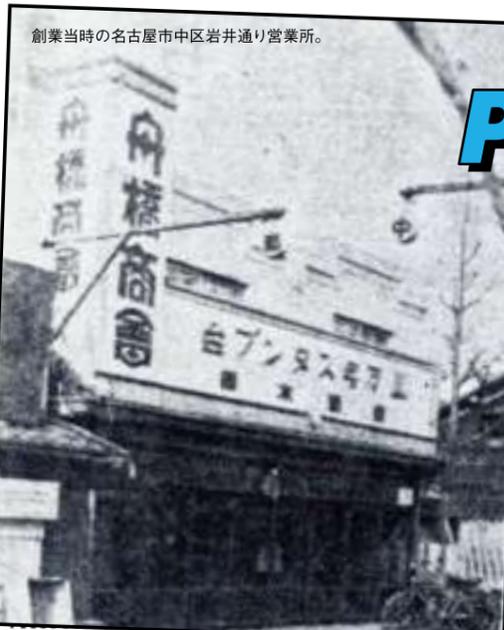
手に押して、印影が消えるまで手を洗うことで、上手な手洗いの練習ができる「おててポン」。コロナ禍の中で話題に。



印面を加工するレーザー機器の前にて。

水以外、押せないモノはない! その技術力に驚きです!

Cool!



創業当時の名古屋市中区岩井通り営業所。

Past

~これまで~

チャレンジ精神と技術力で こんなモノがあったら便利…を実現!

1925年(大正14年)、舟橋金造氏・高次氏兄弟が舟橋商会を創業。当時のスタンプ台は使うたびにインキを補充していたが、いつでも使える「万年スタンプ台」を開発し、販売をスタートする。1965年(昭和40年)、開発に10年余りを要した「Xスタンプ」を発売。ゴム製の印面からインキが染み出るスタンプ台という画期的な商品だった。そして1968年(昭和43年)には、「Xスタンプ」と並んでロングランヒット商品となる「ネーム印」が発売される。



昭和30年頃の「万年スタンプ台」の組み立ての様子。空気中の水分を吸収し、常にキレイに押せる仕組みだ。



1970年前後から販売されたスタンプ台。このデザインに見覚えのある方も多いのでは?

ビジネス用途を中心に現在も親しまれている「Xスタンプ」の初期モデル。「Xスタンプ」は、1970年(昭和45年)の大阪万博で、さまざまなパビリオンの記念スタンプに採用され、多くの来場者が捺印した。



「長く愛され使われる製品を」との想いで、モノづくりに向き合う伊藤工場長。

便利なモノを発想して、実現させるパワーがスゴイ!

Wow!

〳〵押す文化〳〵の先頭を走る モノづくり企業

どーも、どーも、どーも! クリス・グレンドです。シャチハタといえ、朱肉いらすの印章(ハンコ)「Xスタンプ」や「ネーム印」が有名です。よね。実はボク、約25年前に「Xスタンプ」の 프로모ーションで声の出演をしてたんです! さらに、シャチハタさんの筆記具「アートライン」の大ファンで、もう30年以上も愛用しています! これは縁を感じずにはられません!

よく考えたら、捺印するたびに中のインキがゴムの印面にちょうど良く出て、キレイな印影ができるのは、スゴイ技術ですよ! そんなインキとゴムに関する技術力を生かし、いろいろな用途に合わせた製品づくりにチャレンジしているシャチハタさん。まさに、日本の「押す文化」の牽引者! これからも、印章(ハンコ)を通じて世の中に便利さと楽しさを届けてくれるでしょう!



シャチハタの筆記具「アートライン」。



1930年(昭和5年)に誕生した日の丸に鯉を描いたマークが「シャチハタ」の由来。

ご案内いただいたのは…
稲沢工場 工場長
伊藤 和義さん



今日のレシピ

ちこりを何種類もの料理で試食して、内側と外側ではやわらかさや食感がすこし違うということに気がつきました。その特徴を生かして、カットの仕方を工夫し、内側と外側の葉っぱを使い分ける2品をここで紹介したいと思います。

☆ちこりと豚バラ肉の甘味噌フライ

ちこりの内側の固めの葉っぱ部分を豚肉を巻いてフライにし、ちこりの美味しさを閉じ込めたメニューです。ぜひ、ちこりと油の相性の良さを味わって欲しいです！

材料・4人分

- ちこり…4本
- 豚バラ薄切り肉…8枚
- 薄力粉…大さじ2
- 卵…2個
- パン粉(細目)…適量
- 揚げ油…適量
- 塩…少々
- レモン…1/2個

調味料A

- ・八丁味噌…大さじ2
- ・みりん…大さじ3
- ・醤油…小さじ1
- ・塩…ひとつまみ
- ・白いりごま…小さじ2

- ちこりは外側の葉を10枚ほど剥き、内側を縦半分に切る。
- 1に豚肉をまき、薄力粉、とき卵、パン粉をまぶす。
- 揚げ油を約170度に熱し、2を入れて、きつね色になるまで返しながら揚げる。お好みで塩とレモンを添える。
- 調味料Aを小鍋に入れて、弱火でひと煮立ちさせ、3に添える。

point

衣がきつね色になれば揚げあがり。ちこりは余熱で十分加熱でき、サクッとした食感に仕上がります。



ワタナベマキさんのレシピはほかにもたくさん！

「交流」のホームページにて、ワタナベさんが中津川市に取材に出かけた時のエピソードやWEB限定レシピを公開中。



WEB更新予定は、3/1、3/15、4/5、4/19、5/10、5/24です。



甘味噌をちょっとつけて食べると、味変を楽しめます。ちこりと八丁味噌も相性抜群です。

☆ちこりのコールスローサラダ

ちこりの外側のやわらかい葉っぱを細切りにして、コールスローのようにします。ハムに塩分があるので、塩は控えめです。ちこりの美味しさをストレートに味わうサラダになりました。

材料・4人分

- ちこりの外側の葉…20枚
- ローズハム…4枚
- ブロッコリースプラウト…30g
- レモン汁…大さじ1
- ・塩…小さじ1/4
- ・黒こしょう…少々
- ・オリーブオイル…大さじ2

- ちこりの外側の葉は水に約5分さらし、水気をペーパーでふく。
- 1を横に細切りにする。
- ローズハムは細切りにし、スプラウトは根を切る。
- 2、3、レモン汁、塩をさっと合わせ、オリーブオイルを加えて混ぜる。最後にこしょうをふる。

point

ちこりは塩分が加わると、すぐにしんなりしてしまうので、このサラダは食べる直前に和えて、さっと食卓へ！



ワタナベマキ

今日のちこりごちそうさま

～特別編～

岐阜県で、ちこりの生産現場を見学！



料理家・ワタナベマキさんが自身について綴る「食」のエッセイ。エピソードにまつわるレシピもご紹介します。

芋から発芽させる水耕栽培

ちこりの生産日本一は岐阜県中津川市だと以前聞いてから、ぜひ生産現場であるサラダコスモさんにお邪魔したい!と思いついて、今回やっとその希望が叶いました。すこし苦味があって、歯応えがよく、小さな野菜だけど葉っぱがいっぱい詰まっているちこりが、わたしは大好き。ちこり芋から発芽させて商品になるまでの工程を見学して、施設が清潔に保たれていることに深く納得!水耕栽培だから、きれいな水と空気がなにより大切なんです。ちこりは、手を合わせた形に似ているよ、とサラダコスモの中田智洋社長にお聞きして、ちこりは祈りを捧げる崇高な野菜なんじゃないかと思ってきました(笑)。



ちこりの天ぷらをいただき、油との相性の良さを実感しました。



左から、北原みどりさん(ベーカリー&スイーツ担当)、向井繁子さん(料理長)、右が古田順子さん(案内役)。

ちこりの知られざる魅力を伝えたい。



ちこりは、暗室の水耕栽培で育てられています。



「人が手を合わせたみたいな形でしょ!」と、中田智洋社長。

ちこり料理の新たなアイデアを

サラダコスモさんが運営している「ちこり村」には、「教育型・観光生産施設」として、ちこりの生産ファーム、ショッピングエリア、地元の主婦の方々が腕を振るう地産地消の家庭料理レストラン「パーパズダイニング」があります。こちらでちこり料理をたくさん試食させていただきました。スタッフの皆さんは毎日ちこりを料理されているだけあり、参考になることがいっぱい!今回ご紹介するレシピは、地元の方から得たヒントで生まれました。

中津川のソウルフード、五平餅

岐阜県や長野県には、土地それぞれに五平餅がありますね。今回は中津川市民のソウルフード・五平餅をはじめて食べました。中津川駅近くの五平餅専門店「おふくろ」のタレは、大好きなくるみとゴマがたくさん入っていました!あまりに美味しくて、ランチ直後なのにべろっと5本たいらげてしまったほど。このタレは、ネギ味噌にしたり豆腐のトッピングにしたりしても美味しそうだなぁと思いました。帰宅して、ちこり村や五平餅のことを家族に話し「絶対にまた中津川に行く!」と宣言しちゃいました(笑)。



お団子型で、タレは醤油ベース。くるみが入っていることが特徴だそうです。



店主の曾我真理さんからは、タレは蒸し野菜につけると美味しいと伺って、いろいろなアイデアが浮かんできました。

ワタナベマキ

料理家。NHK「きょうの料理」、女性誌、料理本などに登場する。中学生の息子とご主人、そして新たな家族となった猫2匹とともに暮らす。今回訪れた岐阜県中津川市は豊かな自然がいっぱいで空気が美味しく、人も風景も食べ物も大好きな街だという。著作多数、近著に「ワタナベマキの10の定番弁当」(扶桑社)。



取材協力・株式会社サラダコスモ
<https://www.saladcosmo.co.jp/>

エ | ネ | が | お 11

～エネルギーをつなぐ現場の素顔～



柴田 智大
中部電力 浜岡原子力発電所
危機管理部 防災課
ともひろ

何度も訓練を重ねることで、組織全体を成長させ、発電所を守る

中部電力では、浜岡原子力発電所（以下、浜岡）を引き続き重要な電源として活用できるよう、さまざまな安全対策を積み重ねています。その中で、万が一、緊急事態が発生しても、発電所をしっかりと守れるよう教育や訓練を通じて、従業員の対応力を維持向上させていくことが私の仕事です。

リスクを低減させるさまざまな取り組みを行ったうえで、それでも残るリスクに備えるため、国・自治体・関係機関・原子力事業者との連携も強化しています。

さまざまな関係者にご協力をいただきながら一緒に訓練を行うことで、それぞれが成長するとともに、組織を越えた一体的な対応ができるよう訓練を重ねています。

中部電力 浜岡原子力発電所 危機管理部

name 柴田 智大 department 中部電力 浜岡原子力発電所 危機管理部のエネがお entering company 2013年入社（入社8年目）

work 学生時代に、東日本大震災を経験し、原子力発電に関する批判的な報道が多くされる中で、原子力発電を安全に運用するということに大きな意義を感じ、入社の際に原子力部門を志望しました。入社後は、浜岡に配属となり、研修期間を経て、プラントの水質管理などを、4年担当していました。2018年度から、今の業務の担当となり、緊急時対応に取り組んでいます。

昨日より今日、今日より明日と、日々改善を繰り返し、安全性を向上させることで、地域の皆さんに、少しでも安心していただけるよう全力で取り組んでいます。



▲浜岡原子力発電所 緊急時対策所



01

さまざまな事態を想定し、常に高みを目指す

緊急事態はいつ起こるかわかりません。いつどのようなトラブルが発生しても、適切で確実な対応を行うことが必要です。そのため、平日に従業員が出社している状況だけでなく、休日や夜間など従業員の数に限られた状況でのトラブル発生も想定した訓練を重ねています。訓練で

大切なことは、それぞれの役割で適切に対応できた場合でも、それが最適な方法だったのか、さらにより良い方法はなかったのかを追求することです。そうすることで、一人ひとりの状況を分析する力や、判断する力を向上させ、従業員同士が円滑かつ適切な連携ができる体制を目指しています。

一方で、人間はミスをする生き物でもあります。従業員の技術力向上はもちろんのこと、「ミスをしない、ミスをしてフォローし合える仕組みづくり」を意識しています。

02

浜岡というチームが成長するための黒子としての喜び

訓練時は、私はプレーヤーではなく、黒子に徹します。

私の役割は、訓練内容の検討や手順の整理、関係者との調整に始まり、訓練で生じた改善点や反省点を実際の運用や手順に反映させ、訓練による成長を最大化させること。

訓練を通じた個人の成長が相互に作用すると、組織全体の対

応力が向上し、浜岡というチーム全体での成長が実感できます。個人の成長ではなく、組織全体の成長を目の当たりにできることが、この業務での一番のやりがいです。組織の成長が発電所の安全性向上、ひいては地域の安心につながると思い、信念と誇りを持って取り組んでいきたいと思っています。



年に数回、全従業員（約600名）にて実施する総合訓練をはじめ、毎月実施する100人規模の訓練、それぞれの役割ごとの小規模の訓練など、2019年度は、年間に700回程度の訓練を行いました。

03

社外の多くの力や知見に支えられて

さまざまな事態に備える

訓練は、中部電力の従業員にとどまりません。万が一、地震や津波などにより原子力災害が発生した場合には、通常の道路が使用できなくなることも想定されます。

そういった場合にも、けが人の病院への搬送や高齢者の避難などを確実に行えるよう、海上保安庁、市、消防本部、警察と連携した訓練も行っています。

社外の機関と連携した訓練を実施することで、訓練を違った視点から見直すことができ、新たな改善点の発見につながります。そうした社外の力や知見に支えられた検証と改善の積み重ねこそが、緊急時のさまざまな事態に対応するための力になるのだと思います。



のぞき見リフレッシュ



結婚以来、機会は減ってしまいましたが実家で飼っているトイプードル(オス)に会うために帰省することが楽しみです。

仕事柄デスクワークが多いため、犬と散歩したり、何も考えず、犬に触れ合うことで、リフレッシュになります。もう、ただただ可愛がることが、最高の癒やしです(笑)

オフの楽しみは実家のトイプードルに会えること

訓練を重ねていくことで参加する所員の動きや判断の精度が上がっていくことが目に見えてわかります





DENPEDIA Vol.11

でんペディア

電気やエネルギーにまつわるみんなの疑問を徹底的に探っちゃう電気の大百科。それが『でんペディア』。みんな聞いたことはあるけど、よく知らない話や、意外なことをご紹介します。

今回調べたところ

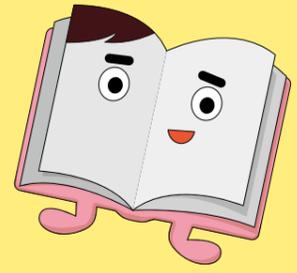
中部電力 浜岡原子力発電所

浜岡原子力発電所は、静岡県御前崎市にある中部電力唯一の原子力発電所です。従来から常に最新の知見を反映し、安全性向上に努めてきました。東京電力福島第一原子力発電所の事故以降も、津波対策や重大事故対策など、安全対策を積み重ねています。「福島第一のような事故を起こさない」という強い決意のもと、安全性の追求に全力で取り組んでいます。

どんな役割の車が活躍してるの？

原子力発電は、運転を「止めた」あとも、燃料から熱が発生し続けます。そのため、燃料を「冷やし」続け、放射性物質を「閉じ込める」ことが重要です。
例えば、燃料を「冷やし」続けるためには、次の3つが重要です。
◎ 電源の確保
◎ 注水(水を送る)
◎ 除熱(熱を取り除く)
これらの役割を担う特殊車両はもちろん、ガレキの撤去や燃料補給を担う車両も配備されています。

発電所の西側と東側それぞれに特殊車両を配備することで、もしものときにも、いずれかの車両が使えるよう備えています。



発電所には70台以上の特殊車両が配備されています！

特殊車両の一部を紹介！



① 直流電源車



② 交流電源車

電源の確保



③ ホース車(クローラ型)

注水
(水を送る)



④ 取水ポンプ車(車両型)



注水ポンプ車(クローラ型)



⑤ 取水ポンプ車(クローラ型)



⑥ ホンプ車

除熱 (熱を取り除く)



⑦ 熱交換器車



⑧ 油圧ショベル

ガレキ撤去



タンクローリー

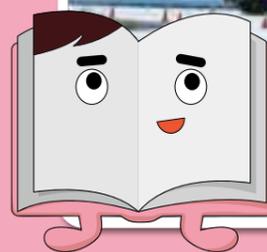
燃料の補給



⑨ ブルドーザー

原子力発電所にはすごい車があるって本当？

浜岡原子力発電所には、もしものときにも発電所を守るように特殊な車両が配備されています！



でんペディアくん

発電所に詳しく、すぐに対応策を判断・実行できるスペシャリストチームが日々訓練を行っているよ！



※緊急時即応班 (ERF:Emergency Response Force)

Q

この車は誰が運転してるの？

浜岡原子力発電所では緊急時においても真っ先に現場に駆けつけ、初動対応を行うスペシャリストチーム 緊急時即応班※(ERF/エルフ)を、2014年に電力会社として全国で初めて設置しました。緊急時には班員が発電所の中に配備された特殊車両を操作して初動対応にあたります。

班員は、さまざまな種類の免許を取得しています。重機によってガレキを撤去し、道路を通行できるようにしたり、電源車を使用して電気を送ったり重要な任務にあたります。また、エルフ以外の従業員も特殊車両を扱えるよう順次資格の取得を進めています。

浜岡原子力発電所では、地震、津波対策といった設備対策

などを強化すること

とはもちろん、それらを扱うのは

「人」であるという

考えのもと、エルフ

の設置や、特殊車両の整備など現場

対応力の強化にも全力で取り組んでいます。

カンナこと、 こんなこと。

Vol.12 『ピアノ・電卓・PKO』

車

に詳しい人と話をしていると、ちょっとびっくりしたことがある。私たちが普段から口にかけている「自動ブレーキ」という言葉。何のこだわりもなく私は使っていたのだけれど、正式には「衝突被害軽減ブレーキ」というのだそう。

正式名称を聞いた途端に「自動ブレーキ」という言い方と、少しニュアンスが違うと感じた。もちろんカタログにもコマースにも、このブレーキシステムはあくまでも補助である……と書いてある。そう、自動というと万能のように思うけれど、実際にそのシステムは「衝突被害軽減」なのだ。

車好きの友人は言う。雪道ではいわゆる「自動ブレーキ」は作動するけれど、停止距離は通常よりもどうしても延びる。車を最終的に止めるのはタイヤだからだ。システムがどんなに作動してもアイスバーンでは難しい。だからあくまでも「衝突被害軽減」する装置なのだ。なるほど、言葉は思い込みを作るよな～としみじみ思う。

ちょっと話は車から楽器に移るがピアノだって、正式名称は「クラヴィチェンバロ・コル・ピアノ・エ・フォルテ」と言うらしい。強い音も弱い音も出せるチェンバロという意味のイタリア語だという。つまり弱い音、小さい音を出せる画期的な楽器がピアノだったのだ。弱さが売りの「ピアノ」なんだと思うと「クラヴィチェンバロ・コル・ピアノ・エ・フォルテ」も、なんだか別物に思えてくる。

そうそう「電卓」の正式名称は「電子式卓上計算機」だ。卓上という言葉が気になって調べてみたら、出始めの頃は重量が20～30kgのものもあったそう。そりゃあとても卓上になんか乗せられない。それが今は卓上どころか、電卓はスマホの中だったりだから、ポケットや手の中で持ち運べるものになった。

関係ないが、法律名にも長いものがある。たとえばPKO法案。これは正式には「国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律」という名称だ。バリアフリー法も「高齢者、

神津カンナ

作家、「フォーラム・エネルギーを考える」代表。長年にわたる執筆活動の傍ら、国内外のエネルギー関連施設や現場取材し、暮らしの中のエネルギーといった視点で講演活動などを行っている。著書に「水燃えて火～山師と女優の電力革命～」『冷蔵庫が壊れた日』ほか多数。

障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」というらしい。

もちろん長々とした正式名称を言うのも書くのも難儀だが、ときどききちんと見なきゃいけないと思う。「自動ブレーキ」と言っていれば、受け止め方が少しずれてしまうかもしれないし、ピアノの意味、電卓の意味を考えると、そのものが世の中に出てきた理由や、単語によって歴史が分かる。これは法律名もしかりである。短くするのは日本人は得意だけれど、言い換えたり簡略化することによって、見えなくしてしまうこともあるからだ。

言葉には注意深くならなければいけない。たとえば菅首相は所信表明演説の中で「2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロ」と打ち出した。「実質ゼロ」と「ゼロ」では何が違うのか。約款や取説の細かい字を全部読んで理解せよとは言わないが(私もダメ)、後から「ええっ! そうだったの?」と言わないためにも、ちょっと調べる手間は重要だ。



イラスト：いわしまあゆ

今月も「交流」をご愛読いただき、ありがとうございました。
このコーナーでは、読者の皆さまから寄せられた声をご紹介します。



〈表紙〉表紙の丹羽布団店。綿をそっと手で慈しんでいる様子が、とても良いひとコマだと思います。

愛知県 五藤 久美子さん

〈SPOT LIGHT〉布団店が5代も続いていることに感銘を受けました。互いを称え合う親子の姿は、本当に素晴らしいです。

愛知県 Y・Iさん

〈SPOT LIGHT〉分野は違いますが、同じ職人として熱くなるものがありました。私も日々精進していきたいです。

愛知県 まもりさん

〈御菓子の歳時記〉和菓子の良さに最近目覚めました。コーヒーに合うものも、いっぱい発見していただきたいです。

愛知県 T・Nさん

〈甲斐みのり伝統通信〉日常的に、自然の香りに気付くなんて素晴らしいです。毎日の暮らしが豊かになるようです。

岐阜県 M・Hさん

〈産業 Impression〉イラストがクリス・グレンさんに似ていて可愛かったです。

愛知県 王理の義さん

〈甲斐みのり伝統通信〉香りを大切にしている心は、日本人の心だということが分かりました。

静岡県 ももちゃんさん

〈産業 Impression〉これだけは負けたくないという、オンリーワン企業がたくさんある中部地方に生まれて良かったと思えます。

愛知県 M・Oさん

〈ワタナベマキ今日のごちそうさま〉古来から現代まで、私たちの食生活を支える発酵食品は、コロナ禍での免疫力アップでも注目されています。今一度見直し、もっと食事に取り入れようと思いました。

岐阜県 K・Hさん

〈エネがお〉ソリューションの仕事は毎日が勉強で、幅も広く大変そうですが、そこが魅力でもありますね。

愛知県 N・Tさん

〈エネがお〉塚前さんの入社理由を読んで、心が温かくなりました。この気持ちをずっと忘れずに「ものづくり界」を支えて下さい♡

ぼち子さん

〈でんペディア〉カテエネで月間料金を確認する時、日ごとの使用料をちらっと見るだけでしたが、たくさんの情報があるので、今度しっかり見て、節約にチャレンジしてみようと思います。結果がすぐ見れるのはいいですね。

岐阜県 匿名さん

〈でんペディア〉予測電気料金って、すごいなと思います。

岐阜県 たまちゃんさん

〈カンナこと、こんなこと。〉無駄の必要性をいまさらながら考えさせられました。

愛知県 J・Yさん



COE LOGで配信するコンテンツは、「スピーカー」「共感性」「地域密着」という3つのポイントを大切にしています。

子育てにまつわる地域のイベントやワークショップに、従業員自らが参加し、体験した取材レポートを多く配信。

また、新型コロナに関する子育て情報など、「今だからこそ知りたい」情報は、即時性にこだわることで、読者の皆さまの好評を得ています。

COE LOGの3つのポイント

1

社会の変化にすばやく対応した
子育て最新情報を配信



家族・自分が濃厚接触者に！
当事者に聞いた新型コロナの
真相

【コンテンツ例】

実はあなたも織細さん？5人に1人、
今話題のHSPの特徴とは

新型コロナに負けない！大人と子ども
のストレス発散・解消法

など

2

子育てパパ・ママの共感性が
高い普遍的な情報を配信



ママ次第で子どもは変わる？
勉強できない子のタイプ別対処法

【コンテンツ例】

育児うつ？育児疲れ？セルフチェック
とスグに試せる対処法

優しい心をはぐくむ！子どもがいる家
庭でも飼いやすいペットって？

など

3

中部電力の強みを活かした
地域密着の子育て情報を配信



「リビングラボ」って何？子育て
課題を市民・行政・企業
で考えてみた ～市民主体の
社会実験！ワークショップ開催
レポート～

【コンテンツ例】

最近よく聞く「サステナビリティ」っ
て？イケアの取り組みを公開！

平均年齢38.6歳！日本一若いまち、
長久手市ってどんどこ？

など

② EXPLAIN 【解説】

COE LOGの子育て情報の特徴
タイムリーな知りたい・読みたい情報にこだわり
オリジナリティを大切にしたい情報を発信



本誌裏表紙も

✓ CHECK!! /

中部電力が提供する
連絡網・情報発信サービス
「きずなネット」アプリ
の「子育てチャンネル」
から、COE LOGの記事
更新のお知らせを受け
取ることができます。
「きずなネット」につい
ては、本誌の裏表紙でも
紹介しています。

COE LOG編集部より



中部電力 事業創造
本部 データプラットフォームユニット所属
「COE LOG」編集スタッフ
の奥村 香保里

月に20万回ほどアクセスいた
だいており、各記事のテーマに
関連したWEB検索で多く閲覧い
ただいています。そういったCOE
LOGをご存じない方々にも「中
部電力ってこんなこともするんだ！」
と知ってもらえたら嬉しいです。



中部電力 事業創造
本部 データプラットフォームユニット所属
「COE LOG」編集長の
杉本 愛子

私も3児の子育てに奮闘している親
のひとりですので、読者の皆さんと同
じ、親目線で記事制作に携わって
います。

COE LOGでは、子育て世代の皆
さんが、「この記事、今読みたかつ
た」と思ってもらえる新しいコンテ
ツを月に8本程度公開しています。



CHUDEN PRESS

2021 SPRING / NEWS & TOPICS



子育て中のパパ・ママが知りたい
お役立ち情報がいっぱいの
WEBメディア「COE LOG」



「COE LOG」
スマホページ



COE LOGの理念

「COE LOG」は、SDGs※に共感し、
SDGsの17の目標のうち、
3つの目標を理念として運営しています。

※SDGs = Sustainable Development Goals
(持続可能な開発目標)



子供の成長や可能性を
広げる機会を提供する



子育て世帯が安心して
働ける社会を目指す



安心して子育てできる
地域を目指す

① SERVICE

中部電力事業創造本部が取材・運営する
子育て世代に役立つWEBメディア

中部電力は、長年の中部エリアの地
域に密着した事業や、お客さまとの
接点を活かし、これまで以上にお客
さまに「安心」「安全」「便利」「つなが
り」を感じていただける新しいサービ
スに取り組んでいます。

その一つが、中部電力エリアを中心
とした子育て世代の皆さまにお役立
ていただくことを目指して、2018
年6月からスタートしたWEBメディ
ア「COE LOG」。

COE LOGでは、子育てや仕事
など、忙しい日々を送っているパパ・ママ
の「これが知りたい」「みんなはどう
してるの？」という声や悩みに寄り添
うため、自らも育児に励む中部電力
事業創造本部の従業員が取材したお
役立ち情報を発信しています。

従業員が直接、子育て中の皆さま
とお会いすることで、自身の子育ての
体験に基づく共感も加えながら、リア
ルな声に触れ、地域の皆さまと一緒に
子育てについて考えていくことを大切
にしています。